資　料

関西自然保護機構業績リスト

1）琵琶湖集水域の自然と自然保護　吉良竜夫
2）社寺林の研究にあたって　菅沼孝之
3）兵庫県神崎郡大河内町太田池周辺のバイケイソウについて　藤本義昭
4）日本の松枯れ問題について　石原　保
5）琵琶湖底泥中の重金属類について　立川正久
6）二次林について　四手井綱英
7）花粉分析からみた二次林の出現　那須孝悌
8）二次林と物質循環　堤　利夫
9）二次林の生産力　小川房人
10）二次林と大気汚染物質　升方ひろみ，小川房人
11）土壌動物と二次林　渡辺弘之
12）二次林とトリ　山岸　哲
13）二次林と哺乳動物　朝日　稔
14）アンケートに用いることのできる環境指標生物　奥谷禎一
15）アサガオ（スカーレットオハラ）を指標とするオキシダントの観察　矢部　晨
16）オオムギによる大気汚染の検定　平井篤造
17）野鳥とスズメ個体数比率による自然度の判定　有田八郎
18）植被率による低平地林の評価　前迫ゆり・菅沼孝之
19）滋賀県における社寺林の実態と保全のための新たな試み　村上宣男・村長昭義
20）松枯れの原因と現状　大発生をもたらした要因　小林一三
21）三重県三国谷のイワメとアマゴ　名越　誠
22）ヒバリの生息状況から見た府下の自然度　ヒバリは環境指標生物たり得るか　酒井　健
23）兵庫県川西市における二種のタンポポの分布と環境との相関（第一報）　中西敏昭・長谷川太一
24）員弁川に生息するネコギギの分布環境調査　清水　実・清水義孝
25）宇治川河川敷のツバメ類の集団塒とその保護について　須川　愃
26）大阪市内小学校における植物実体調査　菅井啓之・平井源一・高橋　誠
27）有機物と硫黄系汚染の発生と循環について（1）　福渡七郎
28）淀川水系芥川における底生動物調査（1972～1980）　高槻公害問題研究会
29）ヒバリ・キジバト・ヒヨドリ・モズの環境指標性と大阪府下の環境状態　酒井　健・栗谷　至
30）シイ・カシ類の分布とそれを裏づける生理学的研究　北摂地域を中心として　平井源一ほか
31）今津町におけるザゼンソウ群落の研究　堀江裕之
32）多奈川火力発電所周辺の緑のエリアと自然林における鳥類相の比較研究　山岸　哲
33）芦生の地質　井本伸広
34）芦生の植生について　村田　源
35）芦生の動物について　渡辺弘之

セミナー・シンポジウムの記録

1．小学校での自然保護教育　1978年7月9日
2．環境保全と二次林　1979年7月11日
3．近畿地方における自然破壊の進行とその指標生物の研究　1979年10月7日
4．社寺林の分布と実態および保全の現状と問題　1980年5月18日
5．松枯れの現状と問題　1980年11月30日
6．環境指標生物　1981年5月17日
7．稀少動植物の現状と保護　1981年11月29日
8．環境アセスメントの諸問題　1982年5月16日
9．沿岸の開発に伴う海岸環境と生物の変化　1982年11月28日
10．友が島の自然　1983年5月22日
11．大阪湾域における環境指標生物　1984年5月20日
12．大台が原の自然　1984年11月23日
13．地質学からみた自然保護　1985年6月23日
14．芦生の人と自然　1985年9月22日
15．指標生物の可能性と限界　1986年6月1日